



2017年

9月28日発行



74号

ぼらっと ボランティアフェスティバル 2017 開催しました！！

8月19日（土）、町総合福祉センターを会場に「ボランティアフェスティバル 2017」を開催しました！！

今回のボランティアフェスティバルは、防災・減災に関するコーナーやシニア・妊婦体験コーナー、物販コーナーなど盛りだくさんの内容で、スタッフ・来場者合わせて約300人が参加され、大いにイベントを盛り上げていただきました！

今回のぼらっとは、「ボランティアフェスティバル 2017 特集号」として、当日の様子を各コーナーごとに紹介していきます！

火おこし、 アルミ缶で米を炊こう コーナー



アルミ缶で炊いたごはんに来場された方から「おいしい～！」と驚きの声♪

雫石中学校家庭部コーナー



日ごろからボランティアに力をいれている雫石中学校家庭部の皆さん。今回は、ひつみ汁のお振る舞い！

シニア・妊婦・車いす体験コーナー

各体験用具を使用して、シニア・妊婦・車いす等の体験を行い、当事者の気持ちになって、考えてもらいました！



木こり体験！ 一から始める 簡単小物作りコーナー



子どもから大人まで、手作りコースターに挑戦♪

クラブ男厨会コーナー



ソースの香りが食欲を誘う焼きそば！！



福祉車両体験コーナー



車いすに乗った状態で、車の中へ移動する体験！

特別講演



講師：宮城県山元町普門寺住職
坂野 文俊 氏

東日本大震災から6年～お寺を復活させた住職の軌跡～

坂野氏は、東日本大震災を機に、ボランティアの活動ベースとして「おてら災害ボランティアセンター（通称：テラセン）」や、地域のなかでみんなが集まれる場所として「寺カフェ」の設置をされました。この経験について、「自ら行動を起こすことであらわす人にも希望を示し、新たな行動を起させることが出来る。だめだと思っていたことも可能になる。」などお話をいただきました。また、零石での豪雨災害など昨今の豪雨についても触れ、「命があることが一番の宝。命を守るためにには、皆で地域をつくっていく事が必要。」など、教訓となるお話をいただきました。

来場された皆さんは、真剣なまなざしで坂野氏の講演に耳を傾けられました。



パネル展示コーナー



社協に登録されているボランティア団体の紹介や、ボランティア活動センター広報紙『ぼらっこ』を紹介♪

身の回りにあるもので作ろう、災害時役立つアイディアグッズ作りコーナー

段ボールや新聞紙などの身の回りにあるものを使ってできる非常時使えるスリッパやトイレなどのグッズを、一緒に作りながら紹介！



水から戻すインスタントクッキング～あると便利な防災食紹介～コーナー

非常時、水で戻して食べるカップラーメン・パスタの作り方や防災食を紹介！



防災食と災害時の活動紹介パネルを展示！

ボランティアの皆さんと一緒に、大和ハウス工業株式会社の皆さんもスタッフとして参加いただきました！



災害時役立つ、土のう作りマシーンの作り方・使い方コーナー

家屋への浸水や陥没を防ぐために活用できる「土のう」を、簡単に作れるシートの作り方や使い方を紹介！



サロン・うぐいすの会・かし和の郷 物品販売コーナー



から揚げや飲み物、雑貨、手作り品などの商品が盛りだくさん♪